



鬼を退治だ～

～蘭越保育所「豆まき」～

蘭越保育所において、一足早い「豆まき」が行われました。

保育士さんが扮する可愛い鬼さんへ園児が豆をまき退治していたところ、3人の怖い鬼さんが突然登場し園児達はびっくり。大泣きする園児もいましたが、退治が終わった後はみんな笑顔でした。



大事に使えば一生もの

～蘭越町技能士会「無料包丁研ぎ」～

蘭越町技能士会（高田政光会長）による「無料包丁研ぎ」がふれあいプラザ21で行われました。

毎年、技能士会のボランティア活動として年1回実施しており、今回は8人の技能士によって約90本の包丁がベテランの技術と腕により研がれました。



地域農業の自立発展に向けて

～蘭越町農業セミナー～

蘭越町山村開発センターにおいて、蘭越町農業セミナーが開催されました。

前ホクレン農業協同組合連合会代表理事副会長板谷重徳氏を講師にお招きし、「水稻を主体とした地域農業の自立発展に向けて」と題し、約1時間の講演をいただきました。



地域の安全と安心を

～倶知安警察署昆布駐在所開所式～

老朽化した倶知安警察署昆布駐在所の立て替え工事が行われ、倶知安警察署坂本署長をはじめ関係者が出席のもと、開所式が行われました。

今後もこれまでと変わりなく、地域の安全と安心を守る心強い駐在所として活躍が期待されます。



10年ぶりの首位奪還

～第20回老人クラブスポーツ交流会～

蘭越町総合体育館において、蘭越町老人クラブ連合会主催による標記交流会（グラウンド・ゴルフ）が約80名の参加により行われました。

平成11年度から始まったこの大会は、三和稲寿会の10連覇が期待されていましたが、本年度は蘭越長生クラブが三和稲寿会に21打の大差をつけ、10年ぶりに首位を奪還、5度目の優勝となりました。



手慣れた技で2,000箱

～紙製募金箱組立てボランティア～

ふれあいプラザ21において、母子寡婦会の会員19名により「紙製募金箱」2,000箱のボランティア組立て作業が行われました。

この共同募金活動は、昭和61年から継続して実施されており、完成した募金箱は、4月中旬に町内全世帯に配布されます。



負担と受益の適正化に向けて

～蘭越町国民健康保険税審議会が答申～

2月19日に開催された蘭越町国民健康保険税審議会で審議された諮問案件について、当審議会の佐藤信衛会長から金町長へ答申書が提出されました。

答申書には、蘭越町国民健康保険税の税率及び限度額の改正についての審議結果がまとめられています。



「How are you?」

「I'm happy!」

～キッズ・イングリッシュ～

蘭越ひばり幼稚園の園児を対象に、蘭越町の外国語指導助手（ALT）と外国語活動支援員による「KIDS ENGLISH」が行われました。

蘭越町では幼児期から英語に興味・関心を持ち、英語に慣れ親しむ機会を提供するため、毎月1回、町内の保育所・幼稚園で活動を行っています。